

大地のめぐみを未来へつなぐ

KOSHERU



こしえる

2017

8

AUGUST
No.42



特集◎ 第4回一関地方畜産共進会



散歩日和：小梨小学校（千厩町小梨）
〈関連2ページ〉

 JAいわて平泉 広報誌

こくんのもり
「五訓之森」

五訓之森は、校庭の南側にあり、子どもたちが鬼ごっこやかくれんぼをする絶好の遊び場。児童が身近な自然に親しみ五訓（誠実、勤勉、自治、協同、進取）の精神を育んでほしいと学校活動にも活用されています。地元自治会やPTAで構成する「五訓之森美化委員会」が森の造成や植樹、剪定など長年にわたって管理をしています。



散歩日和物語



CONTENTS

散歩日和
「小梨小学校」..... 2

特集
「第4回一関地方畜産共進会」..... 4

エリアニュース
「薬剤散布は日差しの弱い時間に」他..... 8

こしえるびと
「関根 康之さん（平泉町平泉）」..... 12

営農情報
「秋の農作業安全月間」他..... 14

こしえる情報
・家庭菜園「ニンニク」..... 16
・こしえる辞典大地の恵みクッキング
「シソ酢を使ったサラダ寒天」..... 19

インフォメーション
「平成30年度採用JA職員募集のお知らせ（第2回）」他..... 20

こしえるSpace
・Ja小町「菅原 妃菜さん（一関市舞川）」..... 22
・二人三脚「千葉 健司さん・百合子さん夫婦（東山町松川）」..... 22

もぐもぐ
「必勝スペシャルドリンク」..... 24

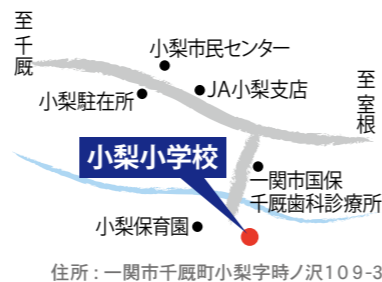
散歩日和

今月の表紙 ● 小梨小学校（千厩町小梨）

小梨地区は千厩町の東南部に位置しています。平成29年度の小梨小学校の全校児童は44人。学校教育目標を「心身ともにたくましく人間性豊かな子どもの育成」と掲げ「明るく元気な小梨っ子」を目指す児童像としています。

小梨地区の伝統芸能「うちばやし」に取り組み、運動会や夏祭りなどで披露するなど、地域と一体となって伝承活動を行っています。

今までに約5700人の卒業生を送り出してきた小梨小学校。平成30年度には、千厩地区の5小学校が統合し、来年3月長い歴史に幕を閉じます。



◎だいすきなひと

弟の煌祐くん(2)。「いつも戦いごっこで遊んでくれてありがとう。これからも一緒に仲良くね」と笑顔の颯人くん。



◎なかよしKid's

伊藤 虎冨くん(7)
小梨小学校1年

五訓之森でみんなと遊ぶことが好きな虎冨くん。将来の夢は小梨保育園の先生になることです。

伊藤 颯人くん(7)
小梨小学校1年

学校では音楽の勉強が好きな颯人くん。将来の夢は薬屋さんになることです。



スマホをかざすと動画が見られます。

スマホで動画ARのマークが付いた表紙の写真にスマートフォンをかざすと、子どもたちの動画が見られます。

「App Store」または「Google Play(Playストア)」から専用アプリ「marcs(マークス)」をダウンロード(無料)します。アプリ起動後、写真にかざすと動画が見られます。
〈動画配信期間 H.29.8.10 ~ 29.10.9〉

▲この二次元コードからもダウンロードできます。 ※一部端末では正常に動作しない場合がございます。

ホルスタインの部
最高位賞

室根町折壁
遠藤正憲さん



普段の飼養管理は特別なことをしていませんが、牛にストレスを与えないように心掛けています。賞を取れたのは周りの皆さんに支えられたおかげと感謝しています。これからも仲間と一緒に地域の酪農を盛り上げていきたいです。

ショーマンシップ賞の高橋郁也さん(花泉)



冷たくておいしいね♪



未経産の部名誉賞の伊藤史博さん(千厩)



おいしい牛乳はいかが? (酪農女性部の皆さん)

【ホルスタイン種の部】

総合 (敬称略)			
受賞名	氏名	地区	部門
最高位賞 (いわて農林水産振興協議会長賞)	遠藤 正憲	室根	第6部
名誉賞	未経産の部 伊藤 史博	千厩	第3部
	経産の部 遠藤 正憲	室根	第6部
準名誉賞	未経産の部 遠藤 正憲	室根	第4部
	経産の部 遠藤 正憲	室根	第6部
ベストアダマー賞	遠藤 正憲	室根	第6部
*ベストアダマー賞とは、最も理想的な乳房を持つ牛に与えられる名誉賞です。			
ショーマンシップ賞	高橋 郁也	花泉	—
地区対抗賞	順位	地区	
	優勝	室根	
	準優勝	千厩	
	3位	藤沢	

部門別

○第1部 (未経産 8カ月以上12カ月未満)					
出品頭数	順位	氏名	地区	名	号
21	優等賞	小野寺 弘	藤沢	レイノールド ジヤスウエイ ノルト	
○第2部 (未経産 12カ月以上16カ月未満)					
出品頭数	順位	氏名	地区	名	号
12	優等賞	三浦 幸夫	藤沢	ブラックツグ モリス ゴールド マウイ ET	
○第3部 (未経産 16カ月以上20カ月未満)					
出品頭数	順位	氏名	地区	名	号
6	優等賞	伊藤 史博	千厩	ホブラッド トゥアシー ケラウ	
○第4部 (未経産 20カ月以上)					
出品頭数	順位	氏名	地区	名	号
8	優等賞	遠藤 正憲	室根	ルーバフォールド テンダー コムスター	
○第5部 (経産 36カ月未満)					
出品頭数	順位	氏名	地区	名	号
6	優等賞	楠あぐりむすバ	室根	カリスター スカイヨウク エレング ET	
○第6部 (経産 36カ月以上)					
出品頭数	順位	氏名	地区	名	号
4	優等賞	遠藤 正憲	室根	ルーバフォールド バトリア ダム	

第61回岩手県畜産共進会



リードする遠藤さんと入賞牛

県共進会ホルスタイン種の部は7月27日に行われました。県内酪農家の自慢の愛牛77頭が出品。管内からは6頭を出品しました。月齢などで分かれ10部門で審査され、未経産第4部で遠藤真一さん(千厩)の出品牛が2等に入賞しました。遠藤さんは「JAの支援と一緒に参加した仲間の協力で上位入賞することができた。他の地域の方と交流し学んだことを生かし出品技術と牛群のレベルアップを図り、今後の出品では上位入賞を目指したい」と意気込みを見せました。

遠藤真一さんが
第4部で2等に入賞

実行委員会長を務める佐藤鉦一組合長は「この地域は平たん地と中山間地からなっており、米、園芸、畜産の複合経営の産地を形成していく必要がある。JAとしても『黄金の郷づくり推進対策事業』を柱に関係機関と連携して地域畜産振興に取り組んでいく」と意気込みを語りました。

地域性を生かした
産地形成を目指す

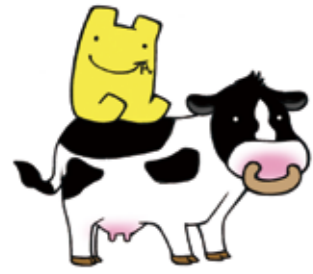
JAや一関市、平泉町、JA和牛生産部会、JA酪農部会で組織する一関地方畜産共進会実行委員会は7月14、15の2日間、第4回一関地方畜産共進会を一関市川崎町で開きました。
初日のホルスタイン種の部は57頭が出品され、最高位賞には遠藤正憲さん(室根)が出品した牛が選ばれました。
2日目の黒毛和種の部は117頭が出品され、最高位賞には遠山幹夫さん(一関)が出品した牛が選ばれました。

日頃の飼養管理の
成果を競う

第4回一関地方畜産共進会



畜産振興を生産者と共に



JAは地域の畜産振興と畜産経営向上に向け、指導体制と内容の充実化に取り組んでいます。今回は日々の飼養管理に励む生産者と畜産振興に取り組むJA担当者の声をお届けします。



酪農

遠藤さん[㊟]と皆川職員

遠藤 正憲 さん (室根町折壁)

牛はストレスを感じると健康や乳質に影響が出てしまいます。牛の飼養環境を整え、餌やりや搾乳の時間を毎日一定にするように気を配っています。「おいしい」と飲んでもらえるように、安全・安心で質の良い生乳生産を目指します。

JA担当 皆川 孝之 職員

今年度から本格的に乳汁検査を実施しています。乳房炎の原因を特定し早期対応ができるようになり、乳質向上に役立つことが期待されます。生産者の交流を深め、部会一丸となりおいしい牛乳を届けます。



繁殖

佐藤さん[㊟]と菅原調査役

佐藤 喜明 さん (大東町烏海)

部会の地区班長を務めています。地域内の飼養頭数を維持するため、声を掛け合いながら班内を盛り上げていきたいと思っています。血統や飼養管理についてJAの担当者にアドバイスをもらいながら、健康な子牛の育成に取り組んでいます。

JA担当 菅原 勝弘 調査役

和牛生産部会と共に、優良牛の生産、安定供給に向けて飼養管理マニュアルに沿った技術の情報共有と、県有牛等優良種雄牛を活用した保留交配指針の活用などで、和牛繁殖農家の経営安定と所得向上に取り組んでいます。



肥育

二階堂課長代理[㊟]と佐藤さん

佐藤 良 さん (花泉町油島)

良い牛づくりを目標に生産に取り組んでいます。牛の飼養環境を整え、ストレスなく肥育できるように気を配っています。愛情を込めて育てた「いわて南牛」を地元の多くの人にも味わっていただきたいと思っています。

JA担当 二階堂 勝彦 課長代理

生産者が円滑な経営ができるように、さまざまな情報を提供しています。購買者との良好な関係を築き、販売強化に努めています。多くの消費者にいわて南牛を食べていただくため、安定出荷に取り組んでいます。

黒毛和種の部
最高位賞

一関市滝沢
遠山 幹夫 さん



受賞して素直にうれいですが、共進会には毎回出品していますが、いつも仲間に手伝ってもらって感謝しています。牛飼いは好きで50年間続けています。これからも好きな牛飼いを続けていきたいと思っています。



117頭の自慢の愛牛

モ〜暑くて大変!!



名誉賞、ショウマンシップ賞の小原琢夢さん (東山)



暑い中とん汁作りお疲れさまでした(和牛女性部の皆さん)

【黒毛和種の部】

総合		(敬称略)		
受賞名	氏名	支部	部門	
最高位賞 (いわて農林水産振興協議会長賞)	遠山 幹夫	一関	第5区	
名誉賞	若雌の部 小原 琢夢	東山	第1区	
	経産の部 遠山 幹夫	一関	第5区	
準名誉賞	若雌の部 須藤 俊	花泉	第2区	
	経産の部	小野寺一雄	大東	第4区
		那須 勉		
		菅原 信也		
藤原 邦男				
ショウマンシップ賞	小原 琢夢	東山	—	
支部対抗賞	順位	支部		
	優勝	大東		
	準優勝	花泉		
	第3位	一関・東山		

部門別

○第1区 (若雌の1 生後10~14カ月未満)				
出品頭数	順位	氏名	支部	名号(血統(父))
27	優等賞	小原 琢夢	東山	べにあかね(勝早桜5)
○第2区 (若雌の2 生後14~17カ月未満)				
出品頭数	順位	氏名	支部	名号(血統(父))
23	優等賞	須藤 俊	花泉	みつただ(美津照重)
○第3区 (若雌の3 生後17~20カ月未満)				
出品頭数	順位	氏名	支部	名号(血統(父))
27	優等賞	千葉 直之	千厩	ゆりひで(菊福秀)
○第4区 (繁殖雌牛群 経産牛 4頭1組)				
出品頭数	順位	支部:氏名		
28	優等賞	大東:小野寺一雄・那須勉・菅原信也・藤原邦男		
○第5区 (高等登録群または有種登録群 2頭1組)				
出品頭数	順位	支部:氏名		
12	優等賞	一関:遠山幹夫		

*出品頭数はのべ117頭。組出品により重複があります。

宮城全共岩手県出品牛最終選抜会



第11回全国和牛能力共進会(全共)の最終選抜を兼ねた第61回岩手県畜産共進会は7月26日、JA全農いわて中央家畜市場で行われました。予備選抜を突破した3頭が管内から出品されましたが、惜しくも全国への切符はつかめませんでした。選ばれなかったものの、これから県の畜産振興の礎となる牛として今後が期待されます。出品者の佐々木憲人さんは「今回得たノウハウを生かし、5年後の全共を目指す」と決意を新たにしました。

全共への挑戦これからも



管内産野菜をPRする佐藤組合長

「いわて平泉野菜」をPR

築地市場でトップセールス

JAは7月12日、東京都の築地市場でトップセールスを行いました。JAの佐藤鉦一組合長の他、長田仁一関市副市長、青木幸保平泉町長、JA生産部役員らが法被姿で、トマト、ナス、ピーマン、キュウリ、ミニトマトを中心とした野菜をPR。卸業者らに新鮮なトマト、ミニトマト、キュウリの他、漬け物にしたナスとピーマンの試食を振る舞い、今年の品質をアピールしました。



トラクターの操作を学ぶ参加者

地域で活躍できるオペレーターを養成

一関地方農林業振興協議会

一関地方農林業振興協議会は6月30日、一関地方農業女子等オペレーター研修を金ケ崎町の県立農業大学校で開きました。16人が参加し、農業機械の保守管理と操作、農作業安全について学びました。緑のふるさと協力隊として一関市川崎町で活動している中芝浩美さんは「座学後の実習だったので、理解できた。アドバイス通り操作したらうまくできてうれしかった」と話しました。



来客者と対話しながら販売する青年部員

駅マルシェで新鮮野菜をPR

JAとJA青年部

JAとJA青年部は7月17日、JR一ノ関駅東口通路で行われた駅マルシェに出店。新鮮な野菜、管内産米、りんご・とまとジュースなどを販売し管内産農産物のPRをしました。JA青年部は、今回初出店しトマト、スイートコーン、タマネギなどを販売。青年部の大住正樹さんは「来客者の反応や対話から参考になることがあり今後に活かしていきたい」と話しました。



選果機の動きに見入る児童

たくさんの野菜にビックリ!

興田小児童が選果場見学

興田小学校(大東)の5年生19人は7月10日、東部園芸センターを見学しました。東部園芸センターの後藤忠行センター長が施設について説明。児童は最盛期を迎えたキュウリとトマトの選果の様子などを見学し次々と選別される野菜の流れに目を釘付けにしました。藤森太吉くんは「トマトの色など出荷するのに基準があることが分かった。選果場にはいろんな機械があって楽しかった」と目を輝かせました。

けんさん 部会員同士で栽培技術の研鑽



JAきゅうり部会は7月13日、西部園芸センターで出荷規格指導会を開き、相互圃場巡回を行いました。

水田の生き物を調査



JA平泉青年部は6月26日、平泉小学校5年生児童17人と水田に生息する生き物について調べました。

学校の授業に生かして



一関地方教育研究会小学校家庭科教育部会は7月28日、夏季研修会を行いJA生活シーダーの佐藤米子さんと、佐藤子ヨさんを講師に豆腐作りとおから料理2品に挑戦しました。

歴史的価値のある 農業水利施設を学ぶ



中里12区農家組合(一関)は7月9日、研修会を開き田畑に水を運ぶ照井堰用水の概要を学びました。

手ぬぐい1枚で手軽に作れる!



JA家の光記事活用グループの会員は7月19日、花泉営農経済センターで手ぬぐいを使った帽子『カプリーナ』作りに挑戦しました。

ステージイベントも多彩に



JA一関青年部相川支部は7月22日、ビールまつりを開き、地域住民も集まり生ビールとステージイベントで盛り上がりました。

笑顔で野菜作りを学ぶ



JA女性部室根中央支部は7月20日、販売推進課の荒川透課長を講師に迎え、秋野菜作り研修会を行いました。

ナイスショット連発!



JA年金友の会花泉協議会は7月19日、グラウンドゴルフ大会を開き、会員65人がプレイを楽しみました。

地域の話

薬剤散布は日差しが弱い時間に



JAねぎ部会は7月14日、管内2会場で夏期栽培管理の指導会を開きました。

産地責任を果たすためガンバロウ三唱



JA花き部会小菊専門部は7月12、14の2日間、小菊の出荷規格目揃え会を開き、意識統一を図りました。

地元の富沢神楽出演で大盛況

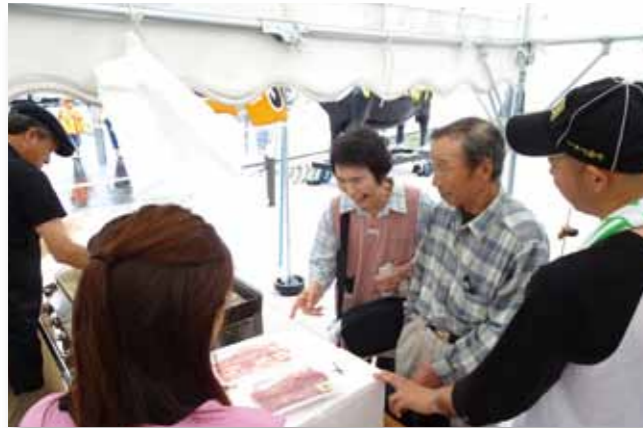


JA一関青年部真滝支部は7月16日、33回目となるビールまつりを開きました。

ビールのお供にやきとりどうぞ



JA一関青年部中里支部は7月29日、生ビール大会を中里支店駐車場で開きました。女性部の野菜夕市も同時開催され、約200人の来場者で盛り上がりました。



販売の様子(道の駅平泉)

いわて南牛販売促進フェア いわて南牛Pro5

JA管内の若手肥育、繁殖農家で構成する「いわて南牛Pro5」は7月23日、いわて南牛販売促進フェアを開きました。地元での知名度向上と地産地消を図ろうと実施し今年で4年目。今年から3会場に増やし、より広く消費者にPRを行いました。佐藤良代表は「地元で生産した牛肉を地元の人に食べてほしい。消費者が喜んでくれる質の良い牛肉づくりに今後も取り組んでいく」と話しました。

おむすびの具を選ぶ参加者



地元の自然と食材を満喫
地元食材をバーベキューで味わう

JAは7月27日、ちゃぐりんキッズフェスタ2017を平泉町長島の西行桜の森で開き、管内の児童ら36人が参加。自然散策やおむすび作りなどを体験しました。昼食はシーチキンやおかかなどの具を握ったおむすびと、いわて南牛やナスなどの地元食材を味わいました。山口詩織さんは「おむすびを三角に握れてうれしかった。地元食材はとてもおいしかった」と笑顔を見せました。



米などの商品をPRする参加者

海外の市場調査に乗り出す 台湾国際食品見本市フード台北

JAは6月24日までの4日間、台湾国際食品見本市フード台北に出展し市場調査を行いました。管内産の米やりんご・とまとジュースをPR。受け入れられる商品としての確証を得ましたが、輸送コストなどの課題が浮き彫りとなりました。販売推進課の荒川透課長は「現地の声を感じて良い機会だった。国内外問わず積極的に市場調査を行い、生産者の所得向上につなげたい」と話しました。



作業を確認しながら指導する木村さん(左)

子育て世代を応援し隊 第1回わくわく親子広場

JAは7月20日、第1回わくわく親子広場を川崎市民センターで開きました。入園前の子どもを持つ母親とJA女性部フレッシュ部7人が参加。女性部と職員による託児サービスも行いました。野菜ソムリエプロの木村千恵美さんを講師に、旬の野菜で子どもが喜ぶ簡単料理として豚そぼろとキュウリの混ぜずしなど5品に挑戦。子育て世代がJAを身近に感じるきっかけづくりとなりました。



▲農家組合員の連携と強化を呼びかける沼倉初雄会長

▼自己改革の重要性を講演した藤巻次長

呼称などの統一を確認 JA農家組合協議会

JA農家組合協議会は7月4日、農家組合長全体会議を一関文化センターで開きました。旧JA間で異なっていた呼称は今後「農家組合長」に統一。農家組合長手当や農家組合育成費の支出基準を統一し、今年度限り激変緩和措置を講じることを確認しました。会議の中で全国農業協同組合中央会JA経営改革推進部の藤巻美由紀次長が講演し、JAの自己改革について理解を深めました。



名誉賞に輝いた高泉さん

共励会へ出発するいわて南牛

高泉茂美さんの牛が名誉賞 第9回いわて南牛枝肉共励会

第9回いわて南牛枝肉共励会が8月1日、東京食肉市場で行われました。管内から40頭が出品され、高泉茂美さん(花泉)の去勢牛が最高位の名誉賞に輝きました。上物率97.5%と前回の90%を上回りレベルの高さを見せました。平均単価は2571円と前回は上回る好成績となりました。その他の入賞者は次の通り。(敬称略)
▽優秀賞=皆川明文(花泉)、小山平治(藤沢)、及川正一(藤沢) ▽優良賞=佐々木信行(花泉)、佐々木賢治(花泉)、皆川明文(花泉)



今年の販売への期待を込める加藤賢一初会長

1箱増量運動に取り組む 花き販売4億5700万円目指す

JA花き部会は7月3日、花き販売対策会議を開きました。部会代表者や市場、行政など関係者40人が出席。収穫適期管理を徹底し1人1箱増量運動を展開することを確認しました。長期予約相対販売の拡充で価格の安定化を図り農家所得向上を目指します。市場からは安定した販売に向け産地状況や出荷見通しなど情報の共有をしていきたいなど要望が寄せられました。



茎が折れないように、慎重に幼穂を探す児童

稲の赤ちゃん見つけた! 金沢小学校幼穂観察体験

金沢小学校(花泉)の5年生児童24人は7月18日、稲の幼穂観察を行いました。地元農家の佐々木弘さんや花泉営農経済センター職員の指導で太さが5mmにも満たない稲の葉をカッターで1枚ずつはいでいく細やかな作業に挑戦。幼穂を取り出した瞬間には満足げな笑顔を見せました。高橋美音さんは「細い茎の中に幼穂が入っているなんて驚いた」と目を輝かせました。

高い志のもと、日々「キラリ」と光る活動をしている人たちがいる。
「黄金の郷“いわて平泉を支える、魅力溢れる”こしえるびと」のメッセージをシリーズで紹介していく。

平泉の地で 一からワイン造りに挑戦

平泉町平泉
関根康之 さん



ワインへの思い

梅雨の合間のまぶしい太陽が照りつけるブドウ畑。ブドウの木が日の光を浴び、葉の緑も色濃く順調な生育を見せている。平泉の地でブドウ栽培とワイン作りを始めたばかりの関根康之さんは、東京生まれの東京育ち。大学卒業後、都内の企業に勤めていた関根さんだが、興味を持ったワインにのめり込み「ワインを深く学びたい」と退職。フランスのボルドーに留学した。4カ所の醸造所で6年間、ボルドー大学の醸造学部で3年間、テイスティングと醸造を学ぶうちに「自らの手でブドウを栽培し、ワインを造

りたい」という夢にたどり着いた。「ワインの魅力は、食事と合わせやすく一緒に楽しめること」。ワインは関根さんの人生になくてはならないものになった。

出会いと決心

帰国して就農先を探していた頃、都内でパン店を営む知人が小麦の仕入れ先である「農事組合法人アグリ平泉」を紹介してくれた。関根さんの思いに法人側が快諾。「こ



シードルを薦める関根さん(道の駅平泉にて)

こで一からワイン造りに挑戦する」と決心した。2016年、平泉町に移住し法人で働き始めた。3月にブドウの苗木330本を定植。今年は木を成長させるために実は付けない。5月から1カ月ほどかけて、木としっかりと向き合いながら全ての実を摘み取った。

法人が以前使っていた事務所を改築して醸造施設を整え、17年1月に醸造免許を取得。3月にリソングが原料の発泡性ワイン・シードルを仕込んだ。まだ寒さが残る平泉。発酵温度を確保できるか、不安の中での作業となった。「秋に仕込む方がいいかもしれない」一つ一つ課題を乗り越え、製造方法を確立していく。

挑戦

ブドウの収穫は19年頃

から始め、醸造を経て19年度中に初めての自家栽培ブドウを使った自家醸造ワインができる見通し。「ワイン造りに挑戦できることに喜びを感じる」と夢が膨らむ。今年は一関産のブドウを使ってワインを仕込む計画。シードルも秋から仕込みを始め、目標製造本数は6000本。「まだ1年目。とにかく挑戦し続けるしかない」。目標を高く持ち、自分を奮い立たせる。「岩手は米どころで、ワインへのなじみはまだ薄い」。ワインに慣れ親しんでもらえる日のため、今日もブドウと向き合う。

「地域の耕作放棄地の解消に貢献したい」。関根さんのワインへの挑戦は新たな目標へとつながり、膨らんでいく。



私の一品

シードル

今年初めて仕込んだシードル(リンゴを醗酵させて作った酒)。右の「東稲山麓ワインシードル」は平泉町産ふじの酸味を生かし、「平泉りんごワインシードル」は一関産のリンゴを使って辛口に仕上げた。

PROFILE

関根 康之さん(44)

Yasuyuki Sekine

平泉町平泉

1972年東京都生まれ。都内の大学を卒業後、食品卸会社勤務を経てフランス・ボルドーに留学。4カ所の醸造所、ボルドー大学醸造学部でワインのテイスティングと醸造を学んだ。2016年平泉町に移住。農事組合法人アグリ平泉でワイン醸造を担当している。



日頃の運営管理と環境整備が認められる

コンクールで最優秀賞に



受賞を喜ぶ小岩職員と千葉職員

JA一関カントリーエレベーターが、平成28年度カントリーエレベーター運営管理・環境整備コンクールで最優秀賞を受賞しました。この賞は、県JA農業倉庫・カントリーエレベーター保管管理協議会のコンクールで、合併後、初めて受賞しました。一関営農経済センターの小岩茂職員と千葉健一職員は「今年で24年目の施設で老朽化が進み維持が大変ですが、今後も受け入れた米を大切に管理するため施設の運営管理をしていく」と決意を新たにしました。



こんじき
「金色の風」生育順調

JAいわて平泉金色の風栽培研究会



生育状況を確認する生産者ら

JA金色の風栽培研究会は7月7日、現地巡回指導会を開きました。生産者と関係機関の18人が参加。全圃場を巡回し生育状況や栽培管理、雑草防除などの確認をしました。生育に多少の差はありましたが順調な経過で、管理が徹底され生産者の栽培に対する意識の高さがうかがえました。小野正一会長は「茎数が増え倒伏対策も万全。農家が力を合わせて最高の食味の米を消費者に届けたい」と良質米生産に意欲を示しました。

農作業時の熱中症に注意!!

●天気予報と体調をチェック

- ・急に暑くなる日は要注意です。
- ・体調不良時は無理をしないように。

●こまめな水分補給と休憩

- ・喉がかわく前に、こまめに水分を取りましょう。
- ・涼しい場所でこまめに休憩しましょう。

●涼しい服装・安全な作業環境

- ・帽子で日差しを遮り、熱を逃がしやすい服装で。
- ・作業はできるだけ2人以上で。暑いハウスの中は風通し良く。

高齢者は要注意!

高齢者は若者に比べ、暑さや喉のかわきを感じにくくなっています。周囲の人も積極的に声をかけましょう。

熱中症になってしまったら…

- ①涼しい場所に避難する
- ②衣服を脱ぎ、身体を冷やす
- ③水分を補給する
- ④自力で水を飲めない、意識がない場合は、直ちに救助隊を要請しましょう

生産資材ひろば

指導員紹介



畜産課 酪農担当
佐藤 龍哉

牛乳はカルシウムの他、タンパク質やミネラルなどがバランスよく含まれた栄養豊富な飲み物で、夏バテ予防の効果があります。管内の酪農家が生産した牛乳の魅力を広めていきたいです。

	雌			去勢			上物率 (格付4等級以上)	
	格付	枝重(kg)	単価(円)	枝重(kg)	単価(円)	販売額(円)		
JAいわて平泉販売分	5等級	464	2,930	1,360,597	524	2,564	1,344,611	97.7%
	4等級	435	2,288	995,530	504	2,251	1,135,020	
	3等級	—	—	—	521	1,902	990,942	

販売頭数 43 頭

JAいわて平泉集荷月間最高販売牛 血統紹介

*雌の部 北平安×平茂勝×福桜 A 5 469 kg 単価 3,137 円
*去勢の部 平茂勝×菊安舞鶴×景藤 A 5 588 kg 単価 2,902 円

和牛枝肉販売成績 7月



秋の農作業安全月間

〈平成29年度岩手県農作業安全スローガン〉

9月15日～11月15日

いつもの慣れが落とし穴
急がずあせらず 農作業安全

秋の農繁期を迎えますが、例年、機械作業による事故が多発しております。機械作業は、下記のポイントに注意して事故防止にとりくみましょう!

①機械作業は2人以上で!

事故発生時すぐに対処できるよう2人以上で作業しましょう
※機械作業による死亡事故の過半数が1人での作業です。

②安全フレーム、シートベルトの装着

横転、転落事故から身を守るために、トラクターには安全フレームを装着し、シートベルトをしめましょう。

③点検時にはエンジンをストップ

コンバインはカバーを開けると回転物だらけ、エンジンを止めてから点検をしましょう。



～もしもの場合に備えて農業労災保険加入のおすすめ～

労災保険は、労働者の業務災害(負傷、疾病、死亡など)に対して保険給付を行う公的制度です。治療費の負担や休業補償など充実した制度で、万一のときに備えて加入をご検討下さい。

○概算保険料(9月加入、基礎日額5,000円の例)

加入区分	合計(保険料+事務費)
特定農作業	11,552円
指定農業機械作業	4,273円

※加入期間は平成29年9月1日～平成30年3月末日まで

お問い合わせ・お申し込み：各営農経済センターまたは営農振興課 西部 ☎23-9176 (担当：伊藤)、東部 ☎75-3311 (担当：三浦)

地域の農地を守るため農地中間管理事業を活用しましょう!

公益社団法人岩手県農業公社(岩手県農地中間管理機構)では、農地を貸したい人と借りたい人との間に入り、貸し借りのお手伝いをする農地中間管理事業を行っています。

県内の活用事例については、公社ホームページ(<http://www.i-agri.or.jp/>)に掲載してありますので、ご覧下さい。地域の農地を守り、生かすために、農地を貸したい・借りたいと考えている方は、下記までお問い合わせ下さい。

お問い合わせ：一関市役所農政課 ☎ 21-8421 平泉町農林振興課 ☎ 46-5564
一関市農業委員会 ☎ 21-8692 平泉町農業委員会 ☎ 46-5567

畜産情報

※黄色の網掛けはベスト1の支部。(単位：円、ただし高値・安値は千円) 税込みです。

支部	雌				去勢				合計		
	頭数	高値	安値	平均価格	頭数	高値	安値	平均価格	頭数	平均価格	前同比(%)
一関	23	814	484	610,670	22	1,029	564	760,713	45	684,024	95.5%
花泉	28	1,032	134	608,079	53	1,199	229	814,524	81	743,160	97.6%
平泉	5	792	491	665,280	10	959	617	814,104	15	764,496	100.3%
千厩	27	815	321	628,960	27	1,093	540	799,080	54	714,020	100.6%
藤沢	6	678	507	601,380	8	988	647	804,330	14	717,351	95.2%
大東	19	947	502	637,768	31	1,037	605	769,866	50	719,669	98.0%
東山	6	751	594	660,600	10	983	632	799,092	16	747,158	90.8%
室根	19	785	482	636,575	11	985	585	777,993	30	688,428	89.3%
川崎	5	865	564	704,592	3	1,099	667	818,640	8	747,360	102.1%
合計・平均	138	1,032	134	628,169	175	1,199	229	793,868	313	720,812	96.5%

7月市場の
最高販売額の血統構成

雌 父：安福久
母の父：勝忠平
祖母の父：金 幸
(花泉)

去勢 父：勝早桜5
母の父：安福久
祖母の父：平茂勝
(花泉)

県南子牛市場 7月6日

今月は
ニンニク

あなたもチャレンジ！ 家庭菜園



ニンニクは、タマネギと一緒に鱗茎と呼ばれる部分を食べる野菜の仲間です。疲労回復や滋養強壮の効果期待されるスタミナ満点の野菜です。独特のにおいの成分はアリシンで、殺菌効果があり、体を守る作用があります。さまざまな効能があるニンニクは、植え付けしてしまえばそれほど手がかららないので、ぜひ挑戦してほしい野菜です。

【種ニンニクの準備】
市販されている、M・Lサイズを中心に形の良い物を選び、手で1片ずつにばらしておきます。

【畑の準備】
栽培期間が長いので、排水良好な畑を選び、しっかりと土作りをしま

しょう。
ネギ・タマネギの後作は、共通した病害虫が発生する心配があるので避けて下さい。
肥料が多いと、増収効果よりも、割れ玉や、さび病の発生原因となるので注意しましょう。



花蕾が出てきたら手で取ります。これは、「ニンニクの芽」として食べられるので利用しましょう。
生育期間中に病害虫の被害にあうと、収量に影響が出るので予防に努めましょう。

監修 ● 株渡辺採種場

【収穫】
6月下旬～7月上旬に、葉が5割程度黄色くなり、尻部が平になった頃が収穫適期になります。晴天日に抜き取り、風通しの良い日陰につるして貯蔵します。

お薦め品種
・福地ホワイト種

Mサイズ・Lサイズ 各種取りそろえております。

※種子のお問い合わせは、JA各営農経済センターまで。

【追肥と管理】
3月下旬に化成肥料を追肥し、1つの種から2本芽が出ているときは、傷つけないように小さい方を取り除きます。

かんたんRecipe

鶏肉とにんにくの唐揚げ



- 鶏もも肉は食べやすい大きさに切る
- ビニール袋に切った鶏肉とAを入れ、揉んで味をまんべんなくしみ込ませる
- 片栗粉と小麦粉を合わせ、②にまんべんなくまぶす
- 油を熱し、鶏もも肉の余計な粉をはたいて、ニンニクと共にカラッと揚げる。お好みでハーブソルトをかける

【材料】3人分

鶏もも肉	400g
ニンニク	6片
A おろしニンニク	大さじ1
塩コショウ	適量
鶏ガラスープの素	小さじ2
酒	大さじ1
片栗粉・小麦粉	各1/2カップ
油	少々
ハーブソルト	適宜



野菜ソムリエプロ
木村 千恵美さん

豆知識 ニンニクには、疲労回復効果や強い抗酸化作用があり、がんの予防効果が一番高い野菜とされています。(摂取目安：生で1日に1片くらい)

女性部
通信

健康まつりで 心も体もリフレッシュ!!

JA女性部東山中央支部健康まつり

競技を通じて親睦を深めた健康まつり



JA女性部東山中央支部は第39回健康まつりを7月2日に開催しました。女性部員など約70人が参加。各地区対抗で競技を行いました。「母ちゃんの力自慢(綱引き)」や「女性部の家族貯金(玉入れ)」など運動会の定番競技の他、町内3地区対抗で縄をない、その長さを競う「自給50万円運動」など農家ならではのユニークな競技など全8種目で汗を流し親睦を深めました。

青年部
通信

都市型農業の新たな流れを学ぶ 学習会であゆかさんが講演

講演をしたあゆかさん



熱心に聞き入る青年部員



JA青年部協議会は7月7日、学習会を西部営農振興センターで開きました。本県出身のタレントあゆかさんが「岩手から東京へ。都市型農業と世界の食から見えてきたこと」と題して自らの農業体験を語り青年部員にエールを送りました。あゆかさんが感じている都市型農業の利点や産地の知名度を向上させるきっかけ作りについて講演し、青年部員は熱心に聞き入りました。

ケアコンシェルジュ

かわさきカラオケ同好会の皆さんが慰問してくれました。



自慢の歌声で
楽しい時間♪



セタレク

願い事を短冊に書いて飾りました。



JAデイサービスセンター
〒029-0803 一関市千厩町千厩字境田 153-12
TEL 0191-52-5668



中学生が職場体験



一関東中学校の生徒が社会体験学習をしました。生徒と利用者の皆さんと一緒に楽しい時間を過ごしました。

JAデイサービスセンター



〒021-0901 一関市真柴字原下4-1
TEL 0191-31-1538

葬儀マナー Q&A

● 秋彼岸について
9月の秋分の日とその前後3日間の7日間を秋彼岸と言います。初日を「彼岸入り」、終わりの日を「彼岸明け」、秋分の日を「中目」と言います。

● お彼岸で西の太陽に向かっ拝むのはなぜ？
秋分の日の中日は、太陽が真東から出て真西に沈む日です。この日に夕日を拝むのは西にある浄土に向かって拝むことになると言われてい

ます。そのため、この行いは功德があると言われています。「暑や寒さも彼岸まで」と言われているように、お彼岸が来ると最も過ごしやすい季節になります。先祖を敬い、亡くなった人を慰む中目が綺麗な夕日を見て拝めるよう、晴れるといいですね！



平成29年の秋彼岸

9月20日：彼岸入り
23日：彼岸の中目
26日：彼岸明け

農業振興におけるJAの役割



理事
齋藤 正則
(舞川)

日頃JAの各事業にご理解とご協力を賜りありがとうございます。
私は地元の中学生の地域職場体験学習の受け入れを十数年行っています。私たちの世代は休日や農繁期に農作業を手伝うことは当たり前でしたが、今は機械化が進み生徒たちにとって農作業は普段体験することのない新鮮な経験です。農業後継者不足が叫ばれて久しいですが、この生徒たちの中から将来、農業を支える人が現れてほしいと願ってやみません。そのために、生産のためのメガハウス団地や機械のリース事

業など、新規就農者の門戸を広げ、魅力的な農業の展開と販売をJAが中心となって取り組んでいかなければならないと考えます。
少子高齢化による組合員の減少や来年度からの国による生産調整の見直しなど、先の見えない農業情勢ですが、「農家組合員の所得増大と農業生産の拡大」、「地域の活性化と結びつきの強化」、「組合員に評価される組合経営」を柱に、役員と組合員が力を合わせて「JAいわて平泉」をつくっていきましょう。

JA事業Q&A

くらしのヒント!

Q JA農機センターの今秋の営業はどうなっていますか?

A JA各農機センターでは、9月16日(土)から繁忙期対応として土・日・祝日も営業いたします。

9月中旬からはJA管内全域で稲刈り作業が本格化します。秋の作業をスムーズに行うために農業機械の早めの作動確認・点検をお勧めします。また、農業機械の不良・故障箇所や疑問などがありましたら、ご相談していただければ対応をいたしますので、お気軽にご連絡をお願いします。



一関農機センター 千葉紘幸

職員を紹介します

今月の
あんぎゃ!
行脚

こんにちは
千厩営農経済センター
です。

モットー 地域の皆様の「よりどころ」に

JAの自己改革と地域に信頼されるJAづくりを目指し、「地域農業の振興」「くらしの活動強化」「農商工・行政連携」に地域の皆さまと一緒に取り組んでいきますのでよろしくお願いします。

藤村あゆみ 菅原ゆかり センター長 藤原美喜男 吉田 心 石田 征治



千葉 祐喜 加藤 哲也 センター長代理 佐藤 毅行 伊藤 武

大地の恵みクッキング
こしえる辞典



川崎町薄衣
小山 勝子さん

- 材料
- シソ酢の材料
 - A (シソの葉 200g、A コープの五倍酢 200ml、水 800ml)
 - 粉寒天 …………… 1袋 (4g)
 - 水 …………… 450ml
 - 砂糖 …………… 50g
 - キュウリ …… 100g (薄切りにしておく)
 - ニンジン …… 50g (千切りにしておく)
 - カニカマ …… 5本 (ほぐしておく)
 - ゆで卵 …… 3個 (粗く刻んでおく)
 - マヨネーズ …………… 200g



シソ酢を使ったサラダ寒天

- ① シソ酢の材料Aを全部鍋に入れ火にかける。沸騰してから3分間煮て火を止め冷ます
- ② 水に寒天を入れしっかりと煮溶かし、よく溶けたら粗熱を取り、①のシソ酢40mlと砂糖を加え砂糖が溶けるまでよくかき混ぜる
- ③ ②にマヨネーズを加えよくかき混ぜる
- ④ ③にキュウリ、ニンジン、カニカマ、を加え混ぜ、最後にゆで卵を加えよくなじませる
- ⑤ ④を容器に流し入れて冷蔵庫で約30分程度固めて出来上がり

【一口メモ】

・シソ酢は多めに作るの水で割って夏の爽やかドリンクにどうぞ。

地産地消のお店

旬・マルシェ
marché

本格手打蕎麦 うどん 倶楽

住所 一関市藤沢町砂子田字高田 103-8
電話 0191-48-5333
営業時間 11:00 ~ 14:00
17:00 ~ 21:00 (金・土曜日のみ)
定休日 火曜日 (水曜日にも休みになる場合有)



すずしろそば 850円(税込)

【お店から一言】

店名の倶楽は、リラクゼーションからつけました。ゆっくりと食事を食べていただき、ほっと一息ついてもらえるような空間づくりを目指しています。野菜は産直や自家栽培のものを中心に使い、自分で食べておいしいと思う食材を使っています。地元の野菜は、おいしいだけでなく新鮮で生産者の顔が見えるので安心です。ダイコンとシソの千切りをのせた「すずしろそば」(=写真)は消化や健康に良いと女性を中心に人気があります。ダイコンのシャキシャキとした食感とシソの風味を楽しみ、西京味噌を溶けば汁に深みとコクが増します。8月にはナスとピーマンを使った限定メニューを出す予定です。皆さまのご来店お待ちしております。

第2回わくわく親子広場参加者募集!

子育ての悩みや、楽しみを共有できるママ友作りや、同年代の子ども同士の交流の場をJAで作ってみませんか?先輩ママとJAが皆さんの活動を応援します!

日時 9月7日(木) 9時30分~12時
 場所 一関市川崎市民センター
 募集人数 15人(先着順)
 参加条件 幼稚園入園前の子どもがいる母親
 申込方法 電話またはメール
 参加費 500円(材料費として)※当日集金します
 内容 ・季節の花を素敵にアレンジ
 講師:花小道 島山修一さん
 ・「ちゃぐりん」を読もう



☆参加が難しい(1歳未満など)お子さまの託児サービスを行います
 ☆「ちゃぐりん」はJAグループの食農教育をすすめる子ども雑誌です

お問い合わせ・お申し込み 総合企画課 ☎23-3621
 メール:kosheru@ja-iwatehiraizumi.or.jp

JAまつり情報(9月)

川崎会場 とき 9月2日(土)、3日(日)
 ところ JA川崎支店特設会場
 一関市川崎町薄衣字久伝18-1 ☎43-3143

室根会場 とき 9月2日(土)、3日(日)
 ところ JA室根営農経済センター特設会場
 一関市室根町矢越字大畑115 ☎64-2221

東山会場 とき 9月8日(金)、9日(土)
 ところ JA東山営農経済センター特設会場
 一関市東山町長坂字西本町123-2 ☎47-2327

大東会場 とき 9月9日(土)、10日(日)
 ところ JA大東営農経済センター特設会場
 一関市大東町摺沢字菅生前61-4 ☎75-3310

お問い合わせ 各営農経済センター
 または総合企画課 ☎23-3621

一関地方6次産業化セミナーを開催します

日時 平成29年8月30日(水)
 午後1時~3時30分
 場所 一関市川崎市民センター 研修室
 対象 一関管内の6次産業化に関心のある農業者
 及び既起業者等



内容 ・農家の6次産業化の優良事例発表
 ・昨年度6次産業化セミナー受講生の
 新商品紹介等
 ・6次産業化の実際をご紹介

主催 一関地方農林業振興協議会

お申し込み 一関農業改良普及センター
 ☎52-4961(担当:氏橋)

JA 葬祭統一 人形・ぬいぐるみ供養祭 「ありがとう」言葉を添えて

とき:9月10日(日) 午前11時から
 会場:やすらぎホールいちのせき 一関市萩荘字砂子田10
 供養料:500円(岩泉町災害支援に寄付させていただきます)
 人形受付:やすらぎホールいちのせき・せんまや・だいの各ホール
 受付時間:9日(土) 午前8時30分から午後4時
 10日(日) 午前8時30分から午前10時30分

お問い合わせ 各やすらぎホールまで
 せんまや・だいの ☎52-5943 いちのせき ☎32-1140

こいわ葬儀社様との業務委託契約解除について

当JAとこいわ葬儀社(ゆずり葉)様とは平成29年7月26日をもって、契約解除する事といたしましたのでお知らせいたします。
 組合員の皆さま、やすらぎ会員の皆さまにおかれましては、今後とも「やすらぎホールいちのせき」「やすらぎホールだいの」「やすらぎホールせんまや」のご利用につきまして変わらぬご愛顧いただきますようお願い申し上げます。

地上 ~2017年9月号~

【JA YOUTH 関連企画】

☆全国の青年農業者たちの取り組みを紹介!

○若きリーダーの背中「この地で営む農業の必然」

那須 俊裕さん(JA青年部協議会長)

高校を卒業後、東京の花き市場で働き、Uターンして23歳で小菊とリンドウの生産者として独立。活動休止状態だったJA青年部を復活させ、生産部会の副会長としても活躍する那須さんの「奮闘の足跡」をたどります。

FMあすも JA番組
 「そらじや*いじや」
 毎週金曜日お昼12時40分 絶賛放送中!

JAいわて平泉 理事会だより

次の事項について審議され、原案通り可決されました。

第5回 7月28日開催

- ▶運営委員会規程の一部変更
- ▶コンプライアンス・マニュアルの一部変更
- ▶固定資産取得
- ▶総代選挙に係る選挙従事者の決定
- ▶就業規則の一部変更および選択定年制要領の廃止
- ▶貸出金損害金の減免
- ▶不祥事対応要領の一部変更
- ▶利益相反取引の承認

<理事会協議内容のお知らせ>

- ・以前から要望のありました指導部門(営農部、畜産部)の一元集約について、地域の中心である川崎地区への設置を平成30年度当初から決定しました。
- ・ふれあい店及び支店再編の中で、遠隔地への利便性確保のため移動金融店舗の導入について検討しています。

平成30年度採用JA職員募集のお知らせ(第2回)

心身ともに健全で創造性と行動力に富み、地域農業の振興に興味と意欲あふれる方の応募をお待ちしております。



- 1. 職種及び募集人員**
 農協業務全般(一般事務・営農指導・農業機械) 若干名
- 2. 応募資格**
 高校卒業以上の者、または平成30年3月卒業見込みの者で、昭和61年4月2日から平成12年4月1日までに生まれた者。
- 3. 応募受付期間**
 平成29年8月21日(月)~9月7日(木) 必着
- 4. 応募書類の提出先**
 〒021-0027 岩手県一関市竹山町7-1 いわて平泉農業協同組合 総務部 総務人事課
 (郵送の場合は書留とすること、また持込の場合は土、日の受け付けはしない)
- 5. 選考方法**
 - (1) 書類選考
 - (2) 一次試験(学科・適性・論文)
 - ①試験日時 平成29年9月16日(土)
 ◇受付 午前8時30分から8時45分 ◇試験 午前9時から
 - ②試験会場 いわて平泉農業協同組合 本店(3F大会議室)(一関市竹山町7-1)
 - (3) 二次試験(口述)

※募集要項および応募書類は総務人事課および各営農経済センターにございます。また、ホームページにも掲載しております。

ホームページURL: <http://www.ja-iwatehiraizumi.or.jp>

お問い合わせ: 総務部 総務人事課 ☎23-3006 FAX 21-0242(担当:渡邊)

2017 一関花のふるさと便 が始まりました



※Cの複色青白りんどうにつきましては7月26日受け付けが終了しました!

発送日 8月16日・8月23日・8月30日・9月6日

※お申し込みは、発送日の1週間前までにお願いします。

お申し込み期間 平成29年8月31日(木)まで

※価格につきましては下記までお問い合わせください。
 ※品質保持の関係上、遠隔地につきましては別途料金が発生する場合がございます。
 詳しくはお問い合わせください。

お問い合わせ: 一関ふるさと便事業実行委員会 ☎23-9173(担当:JA園芸課 佐々木)





まんが:じっく

第40話 必勝スペシャルドリンク



秋風亭 小梨

もももちゃん

グレー・プチコ

スペシャルドリンク

ナシ… 1/2個(一口大)
ブドウ… 中6粒
(皮つき・種は取る)
モモ… 1/2個(一口大)
バナナ… 1/2本(一口大)
ミカン缶… 100g
牛乳… 100ml
砂糖… 小さじ1~お好みで

★ミキサーにかけるだけ

さらにモモを加えれば
アンチエイジングと
美肌効果もプラスされ
栄養満点の
スペシャルドリンクへと変身

そこにブドウを入れて
脳のエネルギー補給と
疲労回復の効果も
プラスしようというわけ!

夏バテ
対策よ!

天然の栄養ドリンクに
死角なしだよ
さあ買った買ったあ♡

あいかわらず
営業上手だなあ

1杯飲めば
たちまち元気◎

カゼ対策
ナシ

美容効果
モモ

栄養補給
ブドウ

果樹部会は45人と
生産者数は少ないけど
県内外に出荷して
高い評価を得ています

わいっ
わいっ

ナシとモモの出荷は
県内のJAでは
当産地だけ!
ブドウはワインに
加工もしているよー★

期待してますっ
ありがとー!!!

主人公の岩井耕太君は、現在地元の小学校に通う男の子。将来新聞記者になるため、地元の農畜産物の魅力について、勉強中です。農業にはまだまだ知られていないことがたくさん！今月はグレー・プチコ、もももちゃん、秋風亭小梨がトリオで登場。今年も暑い夏がやってきました。皆さん、夏バテになっていませんか？そんな時はこの一杯！ぜひお試しあれ♪

編集後記

▽まんが「もぐもぐ」が今月で第40話となりました。イラストレーター「じっく」さんには、可愛いキャラクターで農畜産物を楽しく紹介していただき感謝しています。これからも魅力たっぷり伝えていきたいと思えます▽当JAのキャラクター「このみん」が今年もゆるキャラグランプリにエントリーしました。皆さんの応援により得票数が年々アップしています。投票は11月10日まで。ぜひ「このみん」の応援をよろしく願います。
(伊東)

▽子どもたちの夏休みもお盆が過ぎれば残りわずか。そろそろ宿題の追い込みをかける時期ではないでしょうか。JAグループの食農教育をすすめる子ども雑誌「ちやぐりん」には自由研究や工作などのヒントがたくさん。旬の野菜の成分や特徴を分かりやすく紹介している他、工作や手芸コーナーもあります。子どもが食や農、環境に興味を持ち楽しく学べる本です。ぜひ家族で見てください。雑誌です。
(浅利)



KOSHERU
2017 August No.42

発行日/平成29年8月10日 発行/いわて平泉農業協同組合
編集/広報編集委員会(総務部総合企画課) 印刷/岩手日日新聞社

F 021-0027 岩手県一関市竹山町7-1 TEL0191-23-3006 (代表) / FAX0191-21-0242
ホームページ URL http://www.ja-iwatehiraizumi.or.jp
Eメールアドレス kosheru@ja-iwatehiraizumi.or.jp